|  |  |
| --- | --- |
| 発明 | アクアート（共同開発） |
| 発明年 | 1796年 |
| 質量 | 726g |
| タンク容積 | 24kL |
| タンクの銃接続部の数 | 230個 |
| 高水圧銃についているチューブの長さ | 50m |
| 射程 | 66m |

アクアートが知恵を結集して作った強力な武器。巨大な移動式ポンプに水が貯められ、そこに高水圧で水が放出できる銃を接続する接続部がある。高水圧銃から発射される水の強さはダイヤモンドすらも穿てる強さがある。水があるところでは常時補給しながら戦える為最強の威力を誇る。ただし移動できる範囲と射程距離が短いのが難点。空気抵抗で速度が落ち、水が分散してしまうため射程が非常に短い。タンクは巨大なためタンク自体が戦いの拠点になったりもする。タンクの脇と上には人が立てるスペースが設けられているためそこから矢を放ったり銃を撃ったりしている。車輪が付いているとはいえ人力で動かすため労力が凄まじい。第二次世界対戦で使われたが欠点が多すぎたためほとんど活躍はせず…。